

本来のクリスマスを考えるに
ふさわしい場所なんです



パラダイス山元さん

平成10年にアジア圏唯一の公認サンタクロースに認定。同24年には世界サンタクロース会議の公式アンバサダーに任命。市では平成26年に天草宝島親善大使（親善サンタクロース）を委嘱。サンタクロースの聖地・天草推進協議会のプロデューサーも務める。

どうして天草が
サンタクロースの聖地？

3年前に、テレビ番組で天草エアラインの飛行機を塗り替えるという企画があり、メンバーとして参加させていただきました。それがきっかけで、平成25年2月に初めて天草を訪問。そのときに、江戸幕府によるキリシタン禁教令の中、天草のキリスト教信者は「霜月祭」と称してクリスマスを祝い続けてきたことを知ったんです。

クリスマスの歴史・文化の継承が使命である公認サンタクロースとして、「天草こそ『家族の絆』を確認し合うという、本来のクリスマスを考えるにふさわしい場所、原点である」と確信し、毎年7月にデンマークで行われている世界サンタクロース会議を、天草でも開こうと決意。天草市の皆さんの協力を得て、開催を実現することができました。

「サンタクロースの聖地・天草」にはちゃんとした理由があるんです。そう話すのは、世界サンタクロース会議in天草の開催を発案した、グリーンランド国際サンタクロース協会・公認サンタクロースのパラダイス山元さんです。その理由とは。山元さんに話を聞きました。

世界各国の公認サンタクロースが、
天草の皆さんの温かさに感動！

第1回世界サンタクロース会議in天草には私も含め各国から15人の公認サンタクロースが出席し、全会一致で「天草はサンタクロースの聖地である」と決議。その後、正式に認定されました。認定には2つの理由がありました。ひとつは、天草にはクリスマスを祝い続けてきた歴史があるということ。そしてもうひとつが、初めて天草を訪れた公認サンタクロースたちが天草の人たちのやさしさに触れ、「まるでふるさとのようだ。また帰ってきたい」と、とても感動したことです。サンタクロースの聖地としてグリーンランド以外の地域を聖地に認定するのは、きわめて異例のこと。天草にお住まいの皆さんには、天草が「サンタクロースの聖地」になったことを、ぜひ誇りにしてほしいと思っています。



▲「サンタクロースの聖地」として、グリーンランド国際サンタクロース協会から市へ授与された認定証



特集

「サンタクロースの聖地・天草」

平成25年9月に、「サンタクロースの聖地」となった天草。今号では、天草がサンタクロースの聖地となった経緯や、このことをいかした交流人口増加・地域経済活性化への取り組みのほか、9月12～14日に開催する「第3回世界サンタクロース会議in天草」について紹介します。